

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 10号)

海域全般に、栄養塩を消費する珪藻類の発生量は少ない状況です。明石海峡部の栄養塩 ( $2 \mu\text{g-at/L}$ 台) がやや上昇していることもあり、窒素は、概ね  $1 \mu\text{g-at/L}$ 台の値となっています。

(水温) 漁場平均 $9.7^{\circ}\text{C}$ 。昨年比 $0.3^{\circ}\text{C}$ 、平年比 $0.2^{\circ}\text{C}$ ともに低い。(塩分) 平均 $32.59\text{psu}$ 。前回 ( $32.57$ ) とほぼ同値。

(珪藻) 海域全般に、前回 (1/23) 調査と比較して、小型珪藻の発生量は大きく減少しており、わずかに確認される程度であった。また、ユーカンピアの発生量は、海水  $1\text{ml}$ あたり $0\sim 5$ 細胞 (前回値： $30\sim 100$ 細胞) と大きく減少していた。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	11.1	9.7	9.9	10.0
窒素	0.7	1.2	2.2	1.2
リン	0.36	0.49	0.38	0.31

(1/23) (2/1)

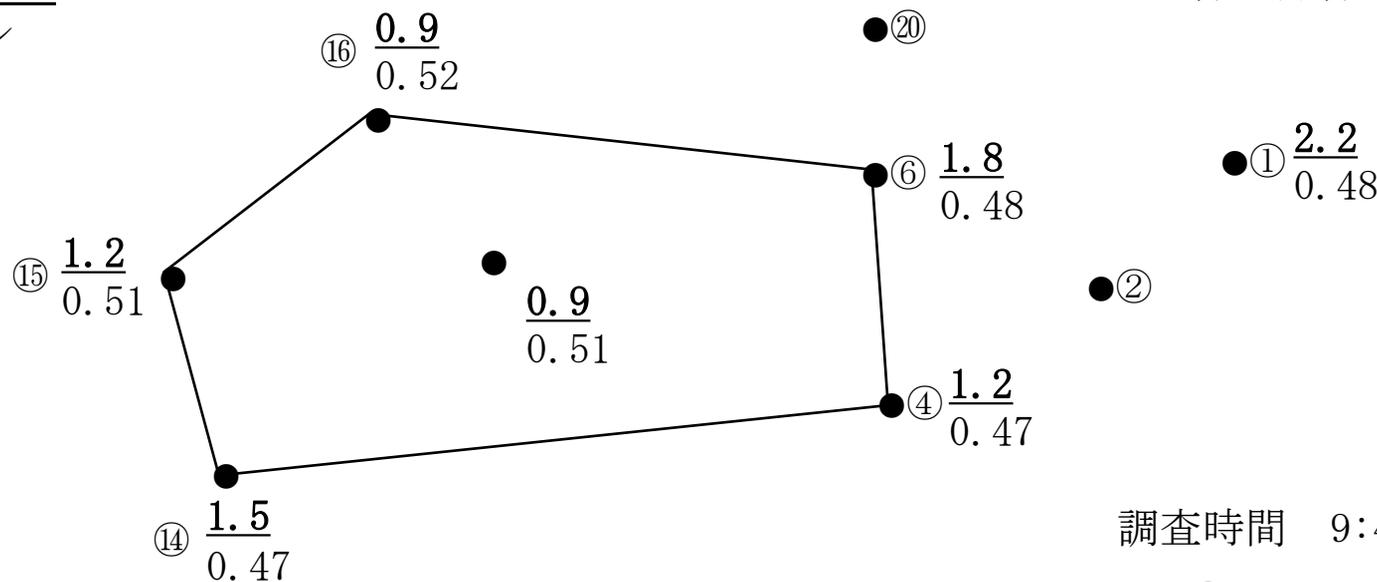
2023年 2月 1日調査

## 栄養塩図

潮：満潮～下げ始め

### 窒素

リン



調査時間 9:45～10:34

(カンタマ① 7:42 上げ止まり)

## 水温・塩分図

### 水温

塩分

